川崎・箱根観光MaaS実証実験

道路混雑や駐車場入庫待ち渋滞の緩和・解消、カーボンニュートラル実現にむけたCO2排出量削減を図るための、近場のお出かけスポット・観光地への来訪促進及び来訪時の公共交通利用促進を目的とし、公共交通の乗車券購入・改札通過用コード表示、特急列車・バス予約、及び観光施設等の利用券の購入等の機能を、MaaSシステム「EMot」でワンストップで提供

協議会の構成員	川崎市、箱根町、小田急電鉄株式会社（事務局）、小田急箱根ホールディングス株式会社	
地域課題	<ul style="list-style-type: none"> ● 近場のお出かけスポット・観光地における、自家用車来訪者の集中による、道路混雑、駐車場入庫待ち渋滞の発生 ● 新型コロナウイルス感染症対策に対応した快適な移動手段の提供 	
事業概要	サービス開始時期	2021年10月
	エリア	神奈川県川崎市、神奈川県箱根町
	MaaSシステム	スマートフォン向けアプリ EMot ウェブブラウザ向けサービス EMotオンラインチケット
	交通サービス	<ul style="list-style-type: none"> ● 鉄道（携帯端末上の2次元コードで改札通過可能、特急列車の座席予約・特急券購入が可能） ● 定員制特急バス（予約・購入可能） ● ケーブルカー（電子チケットで乗車可） ● 路線バス（電子チケットで乗車可） ● ロープウェイ（電子チケットで乗車可） ● 観光船（電子チケットで乗車可） ● シェアサイクル（検索で表示、アプリ間遷移で手配） ● タクシー（検索で表示、アプリ間遷移で手配）
交通以外のサービス	MaaSシステム（アプリ・ウェブサービス上）において、交通サービスと一体的に以下の電子チケットを提供 <ul style="list-style-type: none"> ● 観光施設等の入場券 ● 温泉施設の利用券 ● 飲食店における割引優待券、引換券等 	
事業目的	<ul style="list-style-type: none"> ● 近場のお出かけスポット・観光地への来訪時の公共交通利用促進 ● 公共交通利用時の予約・決済・改札通過のシームレス化や座席指定制サービスの拡充を、通した、近場のお出かけスポット・観光地への来訪促進 	

取組イメージ

MaaSを通じて提供するサービスのイメージ

EMot アプリ EMot・ウェブサービス「EMotオンラインチケット」でサービス提供

デジタルフリーパス提供
携帯端末上で表示する2次元コードを用いて鉄道改札が通過可能

特急列車・バス予約機能
小田急線の特急ロマンスカー、箱根エリア内の定員制特急バスの予約が可能

お出かけに便利な電子チケット提供
観光施設等の入場券と路線バス等の電子チケットを提供

データ分析結果の活用
データを分析し今後の取組に活用

評価指標

- 評価指標 1：デジタルフリーパス等の電子チケット販売枚数（目標：合計10,000件）
* EMotの管理システムでリアルタイムで計測し関係者と共有
- 評価指標 2：自家用車利用と比較検討の上で利用した方の継続利用意向（80%以上）
* 計測方法：購入者を対象にしたアンケート調査

今後の方向性

- デジタルフリーパス等の電子チケットは、事業期間中の状況を考慮した改善策等を講じつつ、期間後も継続して販売を想定
- サービス利用者のチケット利用状況や、アプリから取得できるデータを分析し、今後のMaaSの取組やスマートシティ関連のその他の取組に活用することを目指す